

みなさん、**元気**にお過ごしですか？

新型コロナウイルスの感染拡大のため、「元気さわやか教室」をはじめ、竹の里地域社会福祉協議会のほとんどの事業が実施できなくなっていました。

今は、感染予防が第一です!!

体と心の健康を保ち、また元気に楽しく集いましょう!!



令和**3**年度

開催日程

元気さわやか教室

- 会費：無料(昼食なし)
- 対象：65歳以上の方

	竹の里会館	府 営集会所	市営中集会所	市営西集会所
2021年 4月	19日(月)	27日(火)	28日(水)	
5月	17日(月)	25日(火)		26日(水)
6月	21日(月)	29日(火)	30日(水)	
8月	16日(月)	24日(火)		25日(水)
9月	23日(木)	28日(火)	29日(水)	
10月	18日(月)	26日(火)		27日(水)
11月	15日(月)	23日(火)	24日(水)	
2022年 1月	17日(月)	25日(火)		26日(水)

※新型コロナウイルス感染の状況によって、開催内容が変更される場合があります。

※詳細・参加申込みは、各月初めの回覧でお知らせします。お住まいの地域以外の会場でも参加できます。

移動制限とコミュニケーションが制限された 新型コロナウイルス感染

会長 早瀬 正夫
役員 一同

中国・武漢市(湖北省)で発生した新型コロナウイルスの感染が、欧米諸国、インド・アジア諸国そして南半球へとまん延しています。今後、新型コロナウイルスとは長い人類のたたかいになります。収束の判断は難しく、第2波といえる状況の中、秋冬にかけてインフルエンザの感染予防とコロナ感染症防止の対策が欠かせません。予防薬やワクチンができてはじめて終息となりますが、その安全が確認できるまで気を抜くことはできません!

日々の暮らしの中、コロナ感染症対策か、経済を優先すべきか国民の間で戸惑いと不安が交差しています。そのような状況下で医療従事者、介護従事者への物・財源の滞りない支援と補償が求められています。新しい管政権も「コロナ感染対策が最優先」と言及しています。先の政権で実施された国民一人一人に一律10万円給付は少なからず暮らし(経済)に影響しました。

積み重ねてきた竹の里地域社協の「元気さわやか教室」など 2020年度早々から、コロナ感染拡大と防止のために学校は一律休校になり、社協をはじめ各種委員会、各自治会、自治連合会の取り組みも縮小、中止になりました。社協の役員間では元気さわやか教室に参加されておられた方々との連絡体制を大切にしようとして、西京区社協の事務局、本部役員、新役員で第1回定例会を開催して、1回目の電話聞き取りと日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔をしよう!」負のスパイラルを断ち切るために「の小冊子を、元気さわやか教室の参加者全

員に配布を実施しました。その間、京都市保健福祉局からは外出自粛の中で「フレイル状態(要介護支援前の方)」が進行した方もおられると報告もありました。元気さわやか教室の参加者と交流・懇親できない状態がつづいていますが、2回目の電話聞き取りではたくさんの方から返信が届きました。これも積み重ねてきた竹の里地域社協の継続が力になりました。

少子高齢化対策は最優先!

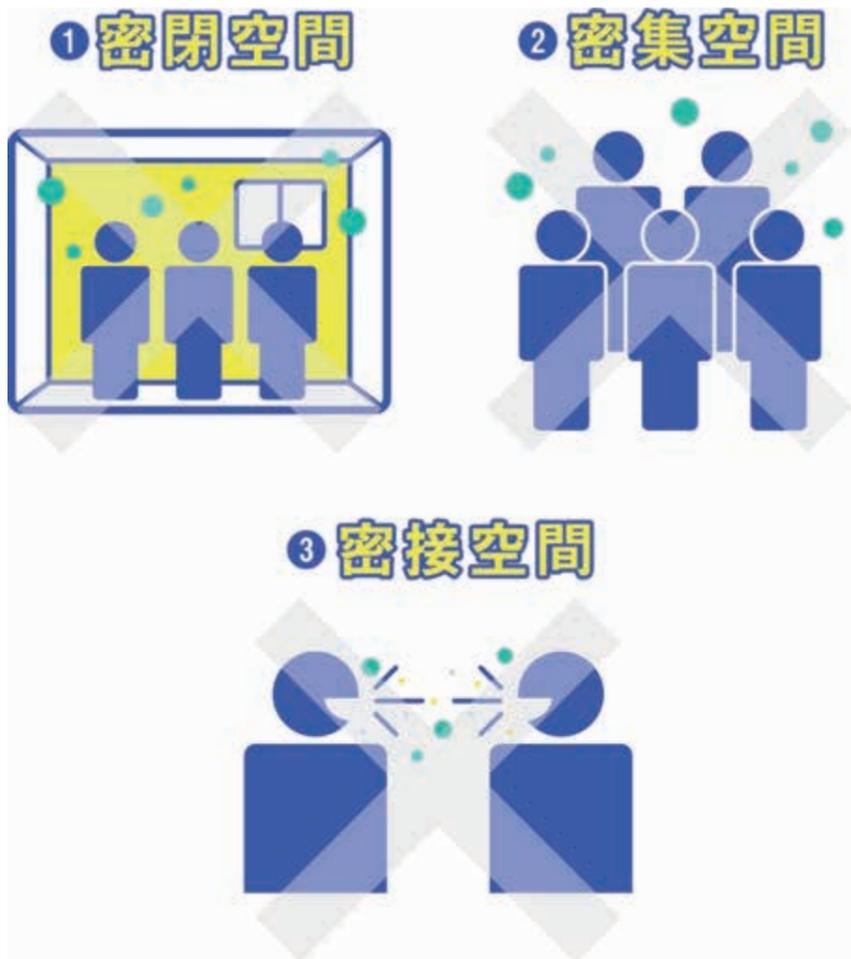
まぢづくりの発展を希求 2019年度の「竹の里地域社協だより」で、あるべき地域として「竹の里学区社会福祉協議会」を一日でも早く再開すること述べられていました。今の竹の里地域は中学校区と小学校区が複雑化して住民間の整合性が保たれていません。その原因で子どもたちや住民は、竹の里地域での共有・共感が分断されています。竹の里地域では要望はたくさんあります「老人福祉施設、竹の里小学校に児童館」や子どもの貧困へは「子ども食堂・居場所づくり」「障がい者の取り組みとその居場所」など、地域が一体となつてはじめて住民自治が確立され血が通います。

行政と住民との齟齬で、2020年9月19日京都新聞には、伏見区の藤森学区自治連合会が京都市会に陳情書を提出しています「役員重荷行政の下請けに」は、本来やるべき防災や見守りといった地域活動ができないと取材されています。洛西ニュータウン4学区中、竹の里地域は学区形態を崩された深刻な状態におかれています。

新型コロナウイルス感染を予防するために



3つの「密」を避けましょう



日頃の生活のなかで**3つの「密」**が重ならないよう工夫しましょう

新しい生活スタイルを定着させましょう

 人の間隔を空ける	 症状がなくてもマスクを着用	 家に帰ったら手や顔を洗う	 会話は真正面を避ける
 毎朝体温を測定し体調管理	 発熱などの症状があれば自宅で療養を	 こまめに換気する	 遊びに行くときは屋内より屋外
 通勤通学のラッシュ時間は避ける	 電車やバス内でも人との距離をとる	 移動は徒歩や自転車を併用	 公園はすいた時間に行く
 買い物は少人数で素早く計画的に	 食事は対面ではなく横並び	 大皿は避けて料理は個々に	 持ち帰りやデリバリーも利用

この他の実践例はホームページで紹介。ぜひ参考にしてください。 [京都市 新しい生活スタイル](#) 検索

熱中症にも注意!



マスク着用時は特に、
喉が潤いていなくても、
こまめに水分補給を



屋外で人と2m以上の
距離がとれる場合は、
マスクを外して休息を

▲「きょうと市民しんぶん」2020年7月1日号より

咳エチケット

感染症対策のため、咳エチケットを心がけましょう。



正しい手の洗い方



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し
清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



新型コロナウイルス感染予防と健康維持

のための資料を配付しました。(8月下旬にポストに投函)



地震、台風、水害... 災害時の避難先は？

指定緊急避難場所 竹の里小学校グラウンド
(広域避難場所) 大蛇ヶ池公園

地震などで大規模な火災が発生した場合、身を守るため、一時的に避難する場所です。

指定避難所 竹の里小学校

災害の危険、被害で家に戻れない場合、一定期間避難生活をする施設です。

令和2年度 高齢者インフルエンザ予防接種

接種の手続

右記に該当しない方	対象者		市民税非課税者 生活保護受給者 中国在留邦人等支援給付受給者
	市民税課税者		
	総所得 100万円超 125万円以下	総所得 100万円以下	

申請用パンフの入手

申請(郵送)

自己負担区分証明書の交付

協力医療機関に 予 約

協力医療機関で 接 種

年齢のわかるもの
(健康保険証等)
を持参

自己負担区分証明書を提出

接種料金

2,000円

1,500円

1,000円

無 料

実施期間 令和2年10月1日～令和3年1月31日

- 対象者
- ①接種日現在65歳以上の京都市民
 - ②接種日現在60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害があり日常生活を極度に制限される京都市民
 - ③接種日現在60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり日常生活を極度に制限される京都市民

配布場所 区役所、支所、協力医療機関、地域包括支援センター、老人福祉センター等
(下記の相談窓口ご連絡して取り寄せもできます。)

ご注意!! 自己負担区分証明書の事前申請

今年度の**申請受付は郵送のみ**です。

区役所・支所等の窓口では申請受付できません。

予約・実施 協力医療機関(竹の里地域近隣)
中安外科医院(西竹の里町1丁目)
福原小児科医院(西竹の里町1丁目)
タケダ内科医院(洛西センタービル2階)

京都市高齢者インフルエンザ予防接種
郵送申請電話相談窓口
075(256)8589

開設期間: 令和2年9月15日～令和3年1月29日
受付時間: 月～金曜日 8時30分～17時
(祝・休日、12月29日～1月3日を除く)

令和2年度 役員名簿

令和2年度(令和2年4月から令和3年3月まで)の役員名簿は下記のとおりです。社会福祉に関することはお気軽にお尋ねください。竹の里地域社会福祉協議会は本部役員と自治会役員(各自自治会推薦の役員)で構成されています。社会福祉活動にボランティア参加していただける方は、自治会役員以外の方も本部役員としての積極的な参加をお待ちしております。

会長	早瀬 正夫 (本部)	役員	橋本 直美 (西竹)	出井 すが子 (テラス)	奥田 勝子 (市営中)	三宅 正伸 (本部)
副会長	中組 修 (タウン)		東 和子 (西竹)	谷口 宏栄 (テラス)	中川 早紀 (市営中)	山田 秀子 (本部)
会計担当	中川 早紀 (市営中)		平野 正和 (西竹)	鳥山 加代子 (市営西)	栗原 厚子 (府営)	森 啓子 (本部)
広報担当	早瀬 正夫 (市営中)		小畑 紀美子 (西竹)	黒川 幸江 (市営中)		武久 八重子 (本部)

令和元年度 事業報告

1. 元気さわやか教室の実施
年24回(3会場・各8回)
2. 介護予防研修会の実施
令和元年11月16日(参加32名)
「高齢者に関わる法律問題」講師：石田昌男弁護士
3. 子育てサロンの実施
令和元年12月7日(参加51名)
子育て広場「お母さんとお父さんも一緒にクリスマス会」
4. 寝具クリーニング
令和元年10月(40世帯)
5. 広報紙の発行
令和元年10月 第3号発行(2,000部)

令和2年度 事業計画(中間報告)

本年度も例年通りの事業実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、感染予防のため、ほぼすべての事業を中止せざるを得なくなりました。なお、このような状況下ではありますが、役員会を毎月開催して情報交換を行うとともに、下記の事業を実施及び実施予定です。

1. 「お元気ですか」電話訪問
令和2年5・8月実施
令和2年11月・令和3年2月実施予定
対象：元気さわやか教室参加者(約60名)
2. 健康維持と感染予防の資料投函
令和2年5・8月実施
3. 広報紙の発行
令和2年10月 第4号発行(2,000部)



▲ 役員会



令和元年度 決算書

(令和元年4月1日～令和2年3月31日)

【収入】 (単位：円)

項目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	279,025	279,025	一般会計272,949円 健康すこやか学級6,076円
区社協助成金	582,000	541,245	
基本助成金	150,000	143,000	基本助成金143,000円
小地域福祉活動助成金	187,000	180,245	寝具クリーニング120,245円 広報紙30,000円、子育て支援30,000円
健康すこやか学級助成金	225,000	198,000	9,000円×22回分
地域の絆づくり事業助成金	20,000	20,000	見守り活動10,000円、相談事業10,000円
事業収入	203,000	178,200	
健康すこやか学級参加費	180,000	156,600	
その他事業収入	23,000	21,600	寝具クリーニング利用料(1枚300円)
自治連合会助成金	50,000	50,000	
寄付金	—	—	
雑収入	0	1,301	預金利息1円、さわやか教室第6回弁当代 キャンセル分1,300円
合計	1,114,025	1,049,771	

【支出】 (単位：円)

項目	予算額	決算額	備考
事務費	40,000	31,000	通信費28,000円、会場費3,000円
事業費	878,000	822,231	
広報紙発行	30,000	30,000	
寝具クリーニング活動	150,000	141,845	
子育て支援活動	40,000	27,931	
健康すこやか学級事業	590,000	563,883	元気さわやか教室24回 介護予防研修会1回
敬老事業	68,000	58,572	
雑費	3,000	3,000	区社協会費
予備費	193,025	—	
その他	—	—	
次年度繰越金	—	193,540	一般会計189,031円 健康すこやか学級4,509円
合計	1,114,025	1,049,771	

令和2年度 予算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【収入】 (単位：円)

項目	予算額	備考
前年度繰越金	193,564	一般会計189,055円 健康すこやか学級4,509円
区社協助成金	595,000	
基本助成金	140,000	
小地域福祉活動助成金	210,000	寝具120,000円、広報紙30,000円 子育て30,000円、居場所づくり30,000円
健康すこやか学級助成金	225,000	9,000円×25回
地域の絆づくり事業助成金	20,000	見守り活動10,000円、相談事業10,000円
事業収入	201,000	
健康すこやか学級参加費	180,000	300円×600人
その他事業収入	21,000	寝具クリーニング利用料
自治連合会助成金	50,000	
寄付金	—	
その他収入	—	
合計	1,039,564	

【支出】 (単位：円)

項目	予算額	備考
事務費	20,000	通信費、事務用品等
事業費	823,000	
広報紙発行	30,000	年1回
寝具クリーニング活動	141,000	10月
子育て支援活動	30,000	子育て広場(12月)
健康すこやか学級事業	552,000	元気さわやか教室24回 介護予防教室1回、見守り、相談活動等
地域の絆づくり事業	20,000	健康すこやか学級事業と共に実施
敬老事業	50,000	
雑費	3,000	区社協会費
予備費	193,564	
次年度繰越金	—	
合計	1,039,564	